

2023. 8. 3

湖西市と「カーボンニュートラル推進に向けた相互協力及び連携に関する協定」を締結

しずおかフィナンシャルグループ（社長 柴田 久）では、サステナビリティ経営推進の一環として、地域におけるカーボンニュートラルの実現をめざし、湖西市と標記の連携協定を締結しましたので、その概要をご案内します。

なお、しずおかフィナンシャルグループが地方自治体と連携協定を締結するのは、本年7月の浜松市に続いて2例目となります。

1. 締結日 8月3日（木）

2. 締結の背景、目的など

- しずおかフィナンシャルグループの第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」では、2030年のめざす姿として「すべてのステークホルダーがサステナブルかつ幸福度が高まっている状態」と定め、地域やお客さまの課題解決を通じた新たな社会価値の創造と企業価値の向上に取り組んでいます。
- また、本取り組みの効果の度合いを計る指標として「サステナビリティ指標」を新たに導入し、そのなかの1つに「静岡県内の温室効果ガス排出量削減率」を掲げ、地域全体での脱炭素化の実現に向けて、行政や企業と連携し、さまざまな活動を実践しています。
- こうした活動の一環として、このたび「ゼロカーボンシティ」宣言を行う湖西市と連携協定を結び、地域におけるカーボンニュートラルの実現と持続的な発展に向け、連携を深めて取り組んでまいります。

3. 締結の概要について

(1) 協定締結金融機関

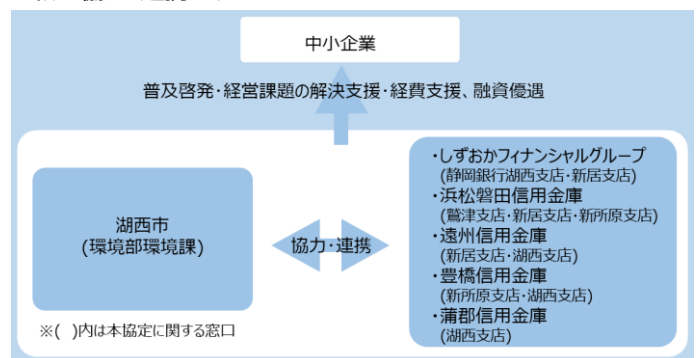
（湖西市内の5つの金融機関が参加）

- しずおかフィナンシャルグループ
- 浜松磐田信用金庫
- 遠州信用金庫
- 豊橋信用金庫
- 蒲郡信用金庫

(2) 連携内容

- 湖西市内の中小企業の持続可能な経営活動とカーボンニュートラル推進に関すること
- 投融資を活用した脱炭素投資の促進に関すること
- カーボンニュートラルの普及啓発に関すること
- そのほか、持続的な地域の発展のため、各々が有益にして必要と認めること

<相互協力・連携のイメージ>



協定締結式（8月3日）